



4/7 気持ちのいい汗をかきました



ぽかぽかと温かい春の日差しの中、第45回新居浜市民歩け歩け大会が開催されました。

昨年は東雲競技場でしたが、今年はマリンパーク新居浜を発着点とし、約200人が参加。準備運動をした後、3つのグループに分かれ、折り返し地点の黒島海浜公園を目指し、元気いっぱいに出発しました。

道中には満開の桜も見られ、参加者たちは声を掛け合いながら往復約8kmのコースを歩き、気持ちのいい汗をかいていました。

4/12 赤ちゃんに「木のぬくもり」を



「ウッドスタート宣言調印式」および「誕生祝品贈呈式」が保健センターで行われました。

「ウッドスタート」とは、生活の中に積極的に木を取り入れる取り組みをしよう、という趣旨で生まれた言葉で、新生児の5カ月児健康相談時に、新居浜産木材を市内の事業所〔旬別子木材センター・スミリンウッドピース(株)〕で加工した積み木をプレゼントします。

地産地消のオリジナル玩具でいっぱい遊んで、健やかに育ててください！

4/18 厳しい練習の成果が出せました



東京都で開催された「GLOBAL POINT&K.O. 第34回国際空手道選手権大会」小学4年生の部で準優勝をした佐伯爽太選手（中萩小）と、5年生の部で第3位となった渡辺圭翔選手（船木小）が、報告のため市役所を訪れました。

佐伯選手は「決勝で負けてしまったけど、来年は四国大会と全国大会で優勝したい」、渡辺選手は「次回、今回負けた相手と戦うことになったらリベンジしたい」と大会を振り返りました。市長は「市はもちろん愛媛県の誇り。次は、優勝を勝ち取ってください」と話しました。

4/24 総務大臣感謝状が贈られました



3月31日付で行政相談委員を退任した芝孝子さんに総務大臣感謝状が贈呈されました。

芝さんは平成17年4月に総務大臣から行政相談委員の委嘱を受け、市民の身近な相談窓口として、行政に関する苦情・意見などについて課題解決に取り組んできました。

芝さんは「皆様のおかげで長い間行政相談委員をさせていただきました。本当にありがとうございました」と話しました。

4/20
ほか

えひめさんさん物語 開幕! ~ 11月24日(日)



4/20 開幕祭

東予東部圏域では初となる振興イベント「えひめさんさん物語」の開幕祭が、山根グラウンドで開催されました。

会場には、新居浜市、西条市、四国中央市の物産・グルメブースが並び、太鼓台やだんじりのパフォーマンス、ものまねタレント「みかん」のステージなどが行われ、約7カ月間のイベントが盛大に幕を開けました。

また、5月4日の昼間は、市内3カ所で「アーティスト in ファクトリー」、夜は「工場のおしばい」が行われ、普段経験することのできないイベントに多くの来場者が詰め掛けました。



5/4 アーティスト in ファクトリー



5/4 工場のおしばい

4/27

平山郁夫の作品をぜひご覧ください



日本画家、平山郁夫（1930～2009年）の没後10年にあたる展覧会が、あかがねミュージアムで始まりました。〔6月16日(日)まで〕

同展では、少年期に広島で被爆した体験から描かれた「広島生変図」を始め、夫婦で収集したシルクロードの工芸品、高松塚古墳の模写（西壁女子群像）など、約250点が展示されています。なお、今回新たな試みとして、SNSなどで広くこの展覧会をPRしてもらうことを目的に、会場内で作品と記念撮影ができる場所が設けられており、会場を訪れた観覧者は、思い思いに撮影や鑑賞を楽しんでいました。

5/3
～5

元気いっぱい遊びました!



ゴールデンウィークの恒例行事「2019春は子ども天国」が行われました。

3～4日は、市内各地で子ども太鼓台の運行が行われ、元気いっぱい子どもたちと太鼓台で、見る人を楽しませました。

5日は、銅夢にはまとその周辺で、ステージショーをはじめ、おもちゃの魚釣り大会やビンゴ大会などのイベントが行われ、約3,000人が来場。参加した子どもたちは、あちこち走り回り、家族で楽しい連休の1日を過ごしていました。